

甲南女子学園

第6次中期計画

2024～2026年度

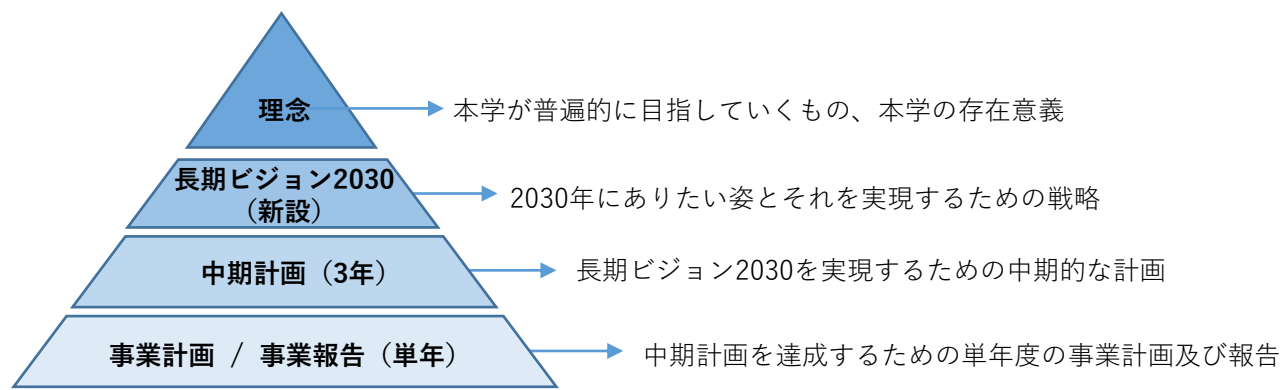


目次

- (1) 理念と各計画の位置づけ
- (2) 中期計画の変遷
- (3) 長期ビジョン2030の新設
- (4) 第6次中期計画について
 - 戦略1 教育の質の向上
 - 戦略2 情報収集機能の強化
 - 戦略3 学外への情報発信力の強化
 - 戦略4 組織体制の強化
 - 戦略5 財務基盤のさらなる強化

(1) 理念と各計画の位置づけ

建学の理念の実現に向けて、
長期ビジョン2030（新設）で2030年にありたい姿とそれを実現するための戦略を定め、
その上で、中期計画（3年）で長期ビジョンの実現に向けたロードマップを描く。
そして、事業計画（単年）で中期計画を達成するための単年度計画を策定するとともに、
事業報告（単年）で事業計画の成果や課題を把握する。



(2) 中期計画の変遷

長期ビジョン2030
(2030年にありたい姿)の実現

第6次中期計画 (2024～2026年度)

「2030年にありたい姿」に向けて、

- ・教育の質の向上
- ・情報収集機能の強化
- ・学外への情報発信力の強化
- ・組織体制の強化
- ・財務基盤のさらなる強化

の5つの戦略を掲げ、それぞれについてスピード感をもって推進

第4次中期計画 (2018～2020年度)

- ・学生成長実感に繋がる基盤教育の整備
- ・文学部4学科の魅力ある改革
- ・FD・SDの推進
- ・大学ガバナンス体制の確立

第5次中期計画 (2021～2023年度)

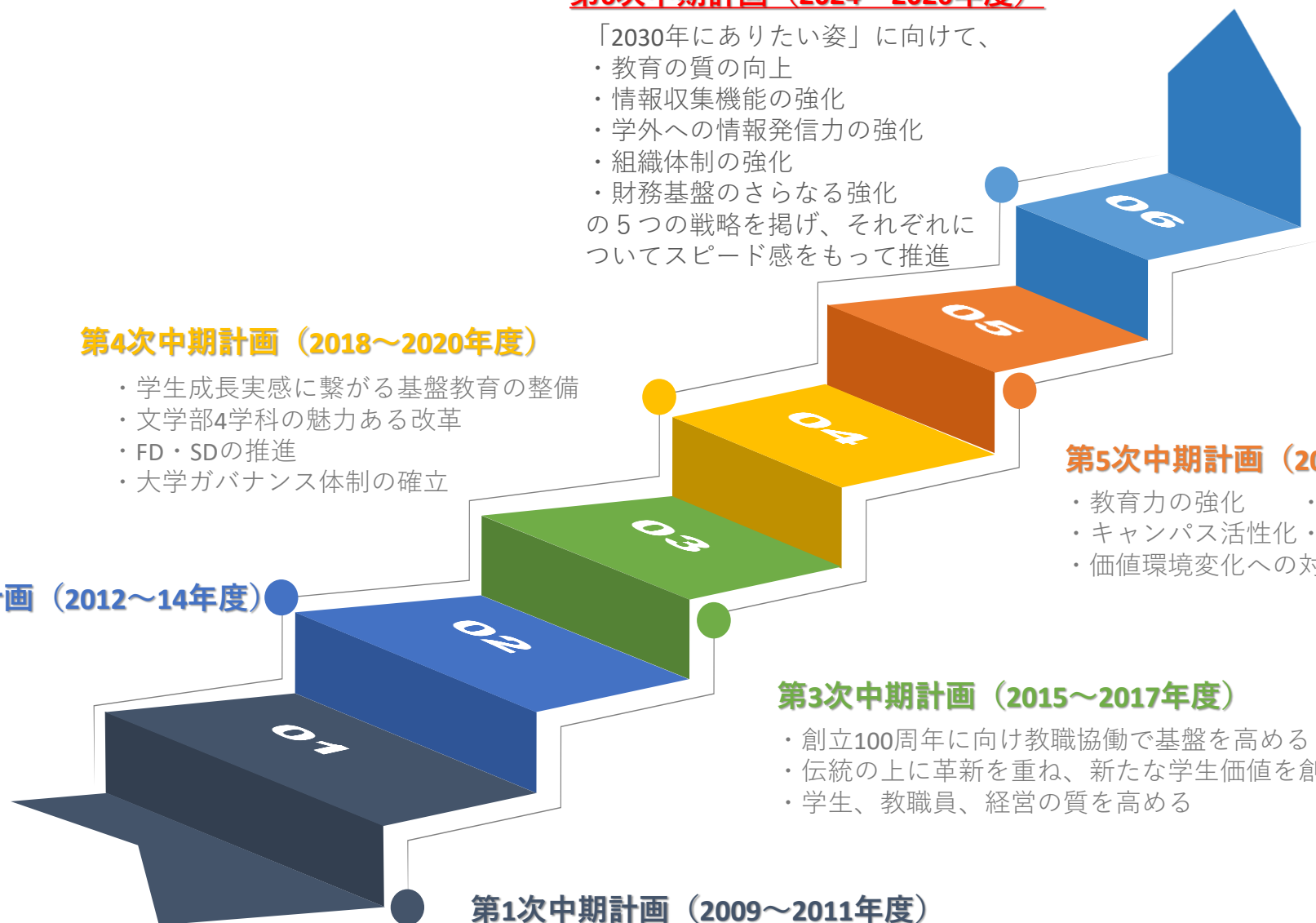
- ・教育力の強化
- ・インフラ整備
- ・キャンパス活性化・組織力/体質強化
- ・価値環境変化への対応

第3次中期計画 (2015～2017年度)

- ・創立100周年に向け教職協働で基盤を高める
- ・伝統の上に革新を重ね、新たな学生価値を創造する
- ・学生、教職員、経営の質を高める

第2次中期計画 (2012～14年度)

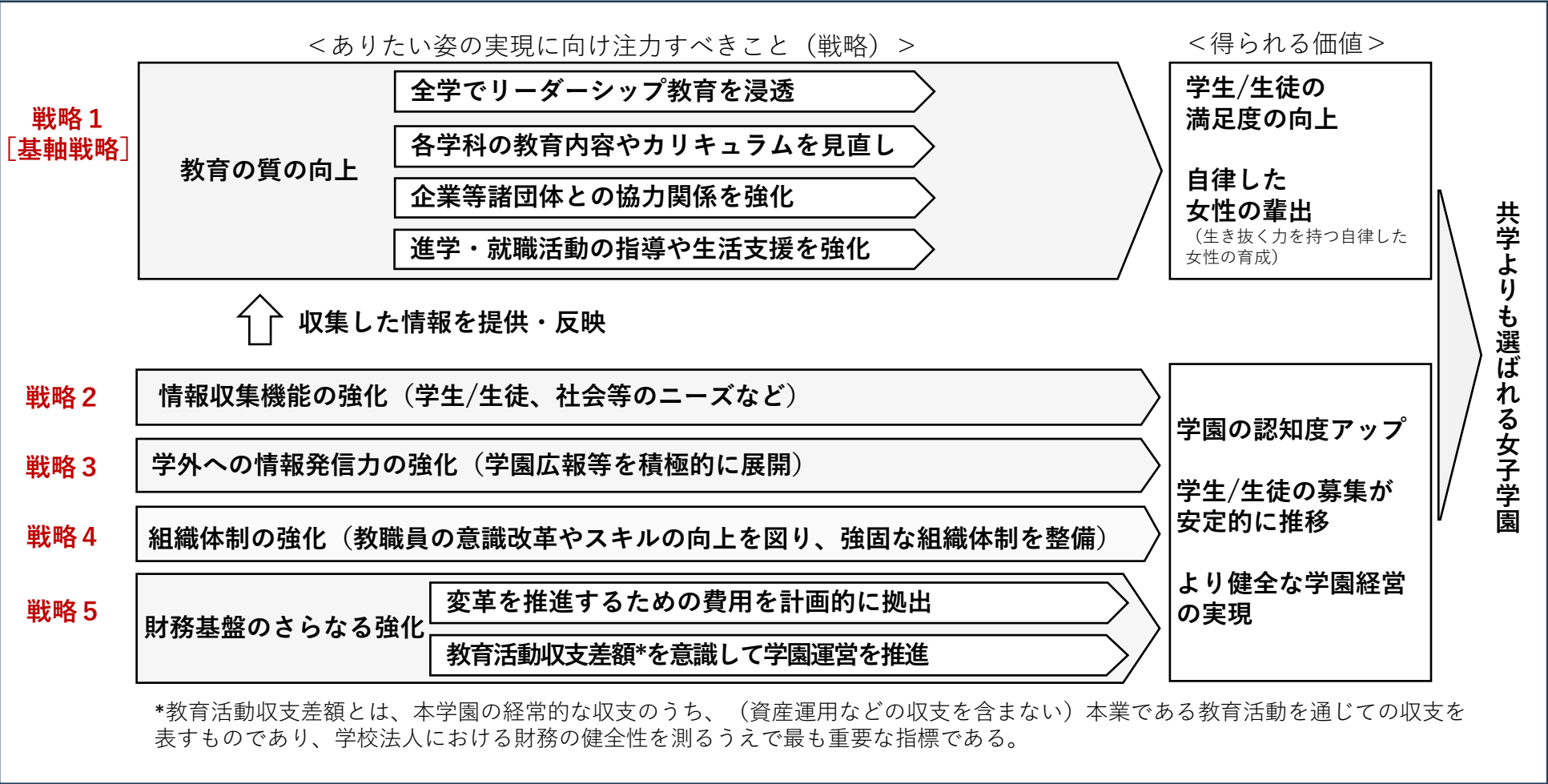
第1次中期計画 (2009～2011年度)



(3) 長期ビジョン2030の新設

2030年にありたい姿

少子化の進展や女性の社会進出、DXの加速化など近年の社会経済環境の変化を踏まえながら、学園を挙げて変革を推し進め、教育の質の向上等を通じて、学生/生徒の満足度を高めるとともに自律した女性を輩出することにより、「共学よりも選ばれる女子学園」となることを目指していく。



(4) 第6次中期計画について

「2030年にありたい姿」に向け、第6次中期計画において取り組む各戦略*の重点施策と、同中期計画の終了時点で到達している状態は以下のとおりである。* 戦略は、長期ビジョン2030の各戦略区分に基づく。

戦略1[基軸戦略]

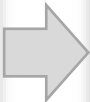
教育の質の向上

方向性

少子化や女性の社会進出が進展する中、学生/生徒や社会のニーズ等に合わせて、学びの見直し（各学科の教育内容や教育カリキュラムの見直しなど）を推進し、学生/生徒の満足度を向上させていく。

第6次中期計画の重点施策

- ・「リーダーシップの甲南女子大学」を徹底
- ・各学科及び中高の教育内容や教育カリキュラムを見直し
- ・企業等諸団体との協力関係を強化
- ・進学及び就職活動や学生/生徒生活を支援
- ・教学マネジメントを強化



第6次中期計画の終了時点で到達している状態

- ・受験生から「リーダーシップの甲南女子大学」が認知されている。
- ・各学科及び中高が、学生/生徒等のニーズを踏まえながら、教育内容や教育カリキュラムの見直しを継続的に行っており、強みを打ち出し続けることで教育面での競争力が向上している。
- ・企業/自治体/NPOなどと連携して、特色ある教育が展開できている。
- ・学生/生徒の満足度の現状把握と分析が完了し、施策に反映できている。
- ・3つの方針（※DP、CP、AP）を起点とした教育の展開、点検と評価、質の向上に取り組んでいる。

※DP…ディプロマ・ポリシー CP…カリキュラム・ポリシー AP…アドミッション・ポリシー

戦略2 情報収集機能の強化

方向性

志願者、学生/生徒、保証人/保護者、社会等のニーズやマーケット情報を入手・分析し、関係者間で共有する。

収集しなければならないニーズや情報

- ・志願者、学生/生徒のニーズ
- ・保証人/保護者のニーズ
- ・社会、企業のニーズ
- ・マーケット情報



第6次中期計画の終了時点で到達している状態

- ・各学科及び各部門が目的達成のために必要な調査やデータの分析等を行い、情報を共有するとともに、必要に応じ仮説の検証を進めている。
- ・各ニーズや情報が、教育内容や各施策に反映されている。
(例) 志願者、学生/生徒のニーズを踏まえて、教育カリキュラムの編成の見直しや募集活動等が行われている。

戦略3 学外への情報発信力の強化

方向性 収集したデータの分析をもとに、学園ブランドを向上させるための学園広報等を展開し、動きのある甲南女子学園を積極的に発信していくことで、「共学よりも選ばれる女子学園」づくりを着実に進めていく。

第6次中期計画の重点施策

- ・各ニーズの分析に基づく広報を展開
- ・学生/生徒や社会が興味を持つ話題の創出と発信



第6次中期計画の終了時点で到達している状態

- ・効果の高い学園広報等が展開できている。
- ・学生/生徒や社会が興味を持つ話題を発信できており、それに伴いメディアの掲載数が増加している。
- ・教員のメディアへの掲載や出演が増えている。

戦略4 組織体制の強化

方向性 個人スキルの向上や意識改革により生産性の向上を図り、また私立学校法改正への対応等も行い、これらを通じて組織体制及びガバナンス体制を強化していく。

第6次中期計画の重点施策

- ・教職員一人ひとりのさらなるスキルアップ
- ・当事者意識の向上
- ・ガバナンス体制を強化



第6次中期計画の終了時点で到達している状態

- ・人事/組織/制度面の改革が行われ、運用されている。
- ・研修制度が充実している。
- ・教職員一人ひとりがこれまで以上に当事者意識を持って、学園のことや学生/生徒のことを考え、教育や業務に取り組んでいる。
- ・私立学校法改正への対応が完了している。

方向性 教育の質の向上や魅力ある学習環境の整備、情報発信力の強化等を推し進めるため、これらにかかる費用は積極的かつ計画的に拠出していく。そうした中で、本学園の財務基盤をより強固なものにしていく。

第6次中期計画の重点施策

・ 変革を推進するための費用を計画的に拠出

教育の質の向上や魅力ある学習環境の整備、情報発信力の強化等にかかる費用については積極的かつ計画的に拠出するようにし、それを活用して変革を着実に推し進めていく。

教育の質の向上

- ・ リーダーシップ教育の浸透、各学科及び中高の教育内容やカリキュラムの見直し、進学及び就職活動や学生/生徒生活への支援にかかる費用。

学習環境の整備

- ・ 各教室の設備（ICT環境、机・椅子など）の充実・更新や熱源（空調設備）の改修など、快適な教育環境の整備等にかかる費用。

情報発信力の強化

- ・ 収集したデータの分析をもとに、学園ブランドを向上させるための学園広報等を展開し、動きのある甲南女子学園を積極的に発信していくための費用。

・ 教育活動収支差額を意識して学園運営を推進

変革を推進するための費用を積極的かつ計画的に拠出しながらも、財務基盤の更なる強化を図るため、教育活動収支差額をよく意識して収支の適正化を図っていく。

具体的には、各種収入の増加（補助金の獲得を含む）に努める一方で、経常的な経費についてゼロベースで見直し、管理経費・委託経費等の適正化を図ることにより費用の削減を進めていく。